

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地震津波の際の避難が必須な場所であるため、入居者・職員が安全に避難できる方法を検討していく必要がある。	地震・津波の際には、入居者・職員が避難場所に短時間で安全に避難できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の消防・地域住民の協力を得ての避難訓練と、毎月職員による避難訓練を行う事により、その都度、安全な避難方法の検討及び避難時間の短縮を図れるよう取り組む。 ・運営推進会議や行政、地域防災組織と連携を図り情報の収集に努める。 ・非常時の物品を整備し、全職員が公用車の操作を習得する。 	12ヶ月
2	10	入居者・家族・職員が密接な関係を築くことができ、家族同士で話しやすい環境を提供することにより、家族の意見や要望を聞くことが出来るような体制作りをし、運営やサービスの向上を図る。	入居者・家族の意見や要望を聞く体制づくりをし、運営やサービスに活かす。	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生会や夕涼み会・敬老会等に家族を招待し家族や職員間の密接な関係を築けるような行事を実施する。 ・家族同士で話しやすい環境の提供を行う事により、家族からの意見や要望を聞く機会を作る。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。